

令和7年7月8日(火)

「国際教育交流 台湾南投縣立中興國民中學来校」

令和7年7月8日(月)に台湾・南投縣立中興國民中學から生徒29名と引率の先生方が本校を訪問され、国際教育交流行事を実施しました。

当日は、体育館での歓迎行事から始まり、本校生徒による合唱「翼をください」や代表挨拶、記念品交換、パフォーマンスの披露などを通じて、両校の生徒たちは徐々に打ち解け合っていました。台湾の生徒たちは、パワーポイントを使って、自分の町や学校の紹介等を英語で披露し、本校からは伝統のソーラン節を力いっぱい披露しました。異なる文化に触れ、拍手と笑顔が交わされる温かな交流の時間となりました。続いて行われた全校レクの「じゃんけん列車」では、初対面の生徒同士が言葉の壁を越えて楽しみながら関わり合い、自然と笑顔があふれる場面が多く見られました。限られた時間の中でも、互いを知ろうとする姿勢が交流を深めました。

3、4時間目には、台湾の生徒たちが本校の授業に参加しました。学級活動では、自分の好きなイラストを描いた缶バッジづくりを行い、言葉だけに頼らず、ジェスチャーや表情、イラストなどを用いたやり取りが行われていました。その他にも、英語、音楽、美術の交流授業を行いました。

生徒たちは互いに関心を持ち、自発的に質問したり、意見を交わしたりしながら活動に取り組んでいました。

今回の交流を通して、生徒たちは「伝えたい」「分かり合いたい」という思いを大切にしながら、異なる文化に触れ、相手を理解しようとする姿勢を育むことができました。日常の教育活動では得がたい、貴重な国際体験となりました。今後もこうした国際交流の機会を大切に、生徒一人ひとりが広い視野を持って未来と向き合える力を育ててまいります。



交流記念の盾
南投縣立中興國民中學より



